

# 組合だより

【 第364号 令和6年10月 日本羊腸輸入組合 】

## 9月の理事会等

- 令和6年第3回理事会を9月18日(水)に理事5名・監事1名が組合会議室又はweb会議にて出席し開催されました。理事2名・監事1名が欠席。
- 審議・報告事項については、①最近の輸入状況、②7～8月期の業務執行状況、③第2回 JNSCA セミナーの報告等、④その他(カレンダー販売、日中交流、HACCP、理事会等の日程)についてです。
- それぞれの審議・報告内容についてご関心等のある方は、事務局までお問い合わせください。

## 9月の事務局活動

- 組合員関連
- ・令和6年度第2回賦課金の請求を行いました。
  - ・天然腸輸入報告統計協力12社に対し、令和6年8月分の結果報告と令和6年9月分の報告依頼を行いました。
  - ・9月4日(水)に第二回 JNSCA セミナーを、一般社団法人食肉科学技術研究所 猪口専務理事、中村理化学試験検査課長をお招きし「ソーセージの品質と天然腸～羊腸のウィンナーソーセージのおいしさの関与～」をテーマに開催しました。組合、賛助会員から53名の方がご参加され、①天然腸がいかにソーセージの美味しさに関与するか、②衛生管理について、③食品表示について、科学的な知見から分かり易く説明をいただき、時間を越えて意見交換が行われました。
- アンケートの評価では、全員の方が、「非常に役に立った」又は「役に立った」と回答をいただき、大好評でした。
- ご参加いただきました皆様ありがとうございました。
- 関係省庁・団体関連
- ・9月25日(水)日本ハム・ソーセージ工業協同組合の情勢報告会で、ハム・ソーセージメーカー代表者や関係省庁の皆様を対象に、松永理事長は、①世界の天然腸市場、②天然腸の供給、③天然腸業界の課題(輸入可能国の拡大、購買力の堅持・サプライチェーンとしての責任、持続可能な発展)、④その他(ソーセージの品質と天然腸等)について講演を行いました。

○その他

- ・INSCA ICTRに対し、日本市場レポートを提出しました。
- ・CNSCA が新体制になり、窓口の案内等メールの交換を行いました。

**統計** \*統計の詳細は組合ホームページで御確認下さい。

**【財務省貿易統計】**

令和6年8月の天然ケーシング輸入量は、次のとおりです。

- ・総輸入量:268.9t(前月比△74.0t、78.4%／ 前年同月比△28.3t、90.5%)
- ・中国原産:164.4t(前月比△78.2t、67.8%／ 前年同月比△11.0t、93.7%)
- ・豪州原産: 41.0t(前月比+16.9t、170.0%／ 前年同月比+2.7t、107.0%)
- ・NZ 原産: 44.3t(前月比△31.1t、58.8%／ 前年同月比△30.3t、59.4%)

**【ソーセージ生産量(日本ハム・ソーセージ工業協同組合調べ)】**

令和6年8月のソーセージ生産量は、次のとおりです。

- ・ソーセージ類合計生産: 24,063.0t (前年同月比 95.6%)
- ・ウィンナーソーセージ: 17,754.9t (前年同月比 97.0%)
- ・フランクフルトソーセージ: 3,084.7t (前年同月比 89.6%)

**HP更新内容(統計関係を除く)**

\*更新内容の詳細は組合ホームページで御確認下さい。

- 9月4日付け米国のケーシング処理施設の新規登録(1施設の追加)について  
(農林水産省動物検疫所からのお知らせ)  
追加施設は、「施設番号:M1721 施設名称:Redondo's LLC」です。

<https://www.maff.go.jp/aqs/tetuzuki/facility/casing-facility.html>

**参考情報・お知らせ**

- 2025年版の卓上カレンダーをお申込みいただきました組合員の皆様ありがとうございました。11月上旬に皆様のお手元に届く予定ですので、よろしくお願いいたします。

今後の主な予定

- 11月 5日 組合創立記念休業
- 11月14日 令和6年度第4回理事会  
—令和7年(2025年)—
- 1月15日 令和6年度第5回理事会(賀詞交歓会を予定)

以上